

2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	作業療法総合演習Ⅳ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部3年	学期及び曜時限	前期	教室名	各教室
担当教員	三田 直人				
実務経験と その関連資格	<p>【実務経験】 作業療法士として身体障害領域の病院で5年間勤務。 主たる疾患として、リウマチ、脳梗塞、パーキンソン病、頸髄損傷、大腿骨頸部骨折などのリハビリテーションに従事。</p> <p>【資格】 音楽健康指導士 準2級 地域音楽コーディネーター</p>				
《授業科目における学習内容》					
先輩や後輩、教員との交流(ゼミ形式)を行いつつ、各ゼミの特性によって展開する。 ①国家試験対策リーダー養成ゼミ～対象者を診る力につなげる～ ②作業の探索～人と作業と環境のつながり～ ③障がいの理解につなげる ④臨床(対象・地域)と学内の勉強につなげる のいずれか1つのテーマに沿って各教員が1つのゼミを展開。					
《成績評価の方法と基準》					
レポート :100%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
各ゼミのテーマによって異なるため、必要に応じて準備や購入をお願いします。					
《授業外における学習方法》					
主体的に人と関わりながら学習する姿勢を身につけてください。					
《履修に当たっての留意点》					
先輩・後輩との関わり、教員との関わりを大切にしている授業です。 主体的に他者と関わりをもって学修して下さい。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	各ゼミの学習目標を説明できる。	各ゼミごとに必要な物 を用意	復習課題:前年度のゼミ内容の振り返り、把握	
	各コマにおける授業予定	各ゼミ活動オリエンテーション			
第2回	授業を通じての到達目標	ゼミ活動にて、学習課題設定、スケジュールを立てることができる。	各ゼミごとに必要な物 を用意	予習課題:自分のスケジュールの計画、把握を行う。	
	各コマにおける授業予定	ゼミ活動			
第3回	授業を通じての到達目標	ゼミ活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる①	各ゼミごとに必要な物 を用意	予習課題:学習課題に沿って、予習を行う。	
	各コマにおける授業予定	ゼミ活動			
第4回	授業を通じての到達目標	ゼミ活動の学習課題に沿って、学習成果を云える①	各ゼミごとに必要な物 を用意	復習課題:学習課題の理解を深める。	
	各コマにおける授業予定	ゼミ活動			
第5回	授業を通じての到達目標	ゼミ活動の学習成果を見直し、新しい課題を設定することができる①	各ゼミごとに必要な物 を用意	復習課題:学習成果をまとめる。	
	各コマにおける授業予定	ゼミ活動			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	ゼミ活動の学習課題に沿って、学習を遂行できる②	各ゼミごとに必要な物を用意	予習課題:学習課題に沿って、予習を行う。
	各コマにおける授業予定	ゼミ活動		
第7回	授業を通じての到達目標	ゼミ活動の学習課題に沿って、学習成果を云える②	各ゼミごとに必要な物を用意	復習課題:学習課題の理解を深める。
	各コマにおける授業予定	ゼミ活動		
第8回	授業を通じての到達目標	ゼミ活動の学習成果の見直しができる②	各ゼミごとに必要な物を用意	復習課題:学習成果をまとめる。
	各コマにおける授業予定	ゼミ活動		
第9回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第10回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第11回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第12回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第13回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第14回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			
第15回	授業を通じての到達目標			
	各コマにおける授業予定			